

【事業者向け】 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	4	0	・基準が分かりません。 ・バギーも利用児のスペース工夫。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	6	5	・数的には適切ではあるが、質的にはまいち。 ・送迎や休憩を考慮すると足りないと思います。 ・時間帯やその日の状況によって、適切でない事もある。 ・人手が少ない時間が出てしまう時も時々見られる。 ・利用者のトイレや送迎時
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	2	0	・トイレの手すりが左右で別のものがあると良かった。 (左の壁に1つ、右の壁に2つ) ・バリアフリー全面になっている。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	6	7	1	
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	7	1	・具体的にどのように行っているか理解していません。 ・全て対応は難しいと思うが、取り組みを会議で。 ・保護者の評価が下のスタッフまで公開されないの、皆で知る必要があると考える。
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともにその結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	6	2	・把握していません。 ・保護者向け評価の結果を改善に生かしているのか分からない。ホームページでの公開はしていない。評価を実施する以上きちんと還元すべきである。 ・分からない。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	5	8	・把握していません。 ・第三者評価実施されているか知らない。 ・分からない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	6	6	3	・研修の機会はほとんどない。 ・新人研修以降の研修がないため時間を作り行っても良いのでは。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	11	3	1	・リハビリに関しては行っている。その他不明。 ・ニーズの聞きとりが課題。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	5	3	・アセスメントツール使用したことも見たこともない。 ・把握していません。
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	6	2	・把握していません。 ・分かりません。
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	8	0	・把握していません。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	6	1	・把握していません。 ・分かりません。。
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	6	0	・把握していません。
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	9	4	2	・把握していません。
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	14	0	1	・始まりの会を開き、支援員・看護師間での情報共有を行っている。
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	13	0	1	・反省会(振り返りの会)をして一日の出来事を共有している。
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	3	0	
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	14	0	1	
関係機関 や保護者 との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	8	1	・把握していません。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4	9	2	・把握していません。 ・連携した支援を行っているか分からない。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	6	2	・把握していません。
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	9	5	0	・把握していません。 ・サマリー。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	7	3	・把握していません。
	㉕	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	9	3	・学校との連携や共有などが行われているのか分からない。 ・把握していません。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	9	3	・一部 ・助言や研修を受けているのかどうか分からない。 ・分からない。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	9	・地域との交流の場はないため、今後交流の場を作る必要がある。 ・分かりません。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	②⑧	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	5	9	・分かりません。
	②⑨	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	14	1	0	・送迎時にご家族と会った時に、できるだけその子の様子や状況、出来た事などを伝え、家族の要望等聞くように心掛けて対応している。 ・分かりません。
	③⑩	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	8	2	・分かりません。
保護者への説明責任等	③①	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	6	1	
	③②	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	12	3	0	
	③③	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	6	0	・連絡帳を通して、又は直接コミュニケーションを取るよう心掛けている。 ・適切とは何か。
	③④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	8	6	・分かりません。 ・保護者を支援する活動をしているのか知らない。
	③⑤	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	3	1	
	③⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	6	5	・行事については、お手紙・お知らせを配布している。
	③⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	14	1	0	・写真などの情報の取り扱いや同意があやふやな所がある。
	③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	2	0	
	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	5	9	
		④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施しているか	4	5	6
④⑪		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	6	8	・現在は行えない為、定期的には訓練の実施が必要。 ・把握していません。 ・避難訓練を一度も行っていない為、定期的に行うべき。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時の対応	④②	事前に予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	10	4	1	・一度確認しても忘れてしまう事がある為、定期的にカルテを見返したい。 ・予防接種に関しては確認していません。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11	4	0	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	5	1	・朝会で情報共有出来ている。 ・アクシデントが多く、ヒヤリハットは少ないと思う。
	④⑤	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	6	6	・研修はないが虐待はない。対応として言葉かけの工夫をスタッフが注意してほしい。 ・虐待防止に対する研修等の機会は今後必要である。
	④⑥	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	6	2	・これから行う予定です。